

スギウラ株式会社 027-361-5808

最後に保冷材を使用する方法です。部屋全体の除湿を行いたい場合に行ってみてください。凍らせた保冷材を部屋に置くと結露が生じて部屋を除湿します。ペットボトルに水を入れて、冷凍庫で凍らせてから置くことで同じ効果が得られます。やり方としては、保冷材の下が濡れないように受け皿の上に置いて、後ろから扇風機で風を当ててやるだけです。ただ、ペットボトルを凍らせる場合、中の水を満タンにしてしまうと氷になったときに膨張してしまい、破裂する危険があります。水は9割から8割程度にしておきましょう。

なお、部屋の換気は梅雨時の場合、外の湿度のほうが高いことが多いので、湿気に関しては逆効果になってしまふことがあるので注意してください。

この他にも市販の除湿剤を利用する方法などがあります。梅雨時の湿気対策はそのままカビ対策にもなりますので、一石二鳥です。湿気対策をしっかりとして快適な梅雨を過ごし、暑い夏に備えましょう。

(お)

ビエント高崎展示ホール愛称決定

弊社のある高崎問屋町のビエント高崎展示ホールが、平成26年2月に新しく生まれ変わりました。そして、このたび新展示ホールの愛称が決まりました。その名も、「**ビッグキューブ**」です。

新聞などでも取り上げられていたので、もうご存知の方々もいらっしゃるかもしれませんが、見ていただければ今回の愛称がぴったりであると感じていただけたと思います。

ビッグキューブでは、いままで問屋町のイベントや展示会が数多く催されており、弊社も参加させていただきました。

私は先日、ビッグキューブに初めて入ったのですが、天井が高く、前よりも広々とした印象を受けました。また、外に面しているところはガラス張りの部分が多く、光が差し込み、とても開放的でした。皆様もお近くにいらしたときは、ぜひご覧になってみてください。

ビッグキューブは、これから高崎問屋町の新しいスポットとして活躍していくことでしょう。そんなビッグキューブに負けぬよう、われわれも一層努力して参りますので、これからもよろしく願いいたします。

(Y)

営業2部・商品紹介

☆ 消毒用ウェットタオル

梅雨時の除菌対策に是非！各メーカー、各種取り揃えております。

スギウラ株式会社

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号

代 表
027-361-5808
営業1課
027-361-5734
営業2課
027-361-5780

Fax

027-361-1272

当社 Web サイト

www.kamisugiura.co.jp

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

お問合せ

メールアドレス

sg-kabasawa
@kamisugiura.co.jp

ニュースレターQ	
スギウラ株式会社 027-361-5808	
天保8年（1837年）創業	
2014年6月1日 発行 第 83号	
特 集	日本の色上質 在庫拡充
・日本の色上質在庫拡充	6月になりました。まだ梅雨前だというのに、先月のうちに真夏日になるなど、今年も夏が駆け足でやってきそうですね。まだ朝晩は冷え込む日もあるので、着る物をうまく調整して体調を崩さないようにしたいものです。
・書籍用紙・クリーム上質の選び方	弊社では5月の中旬から10月末までの間、クールビズを実施しております。御来店の際、上着無し・ノーネクタイで応対させていただくこともあるかと思いますが、予めご了承ください。
・偽造防止用紙	弊社では今年から、色上質を拡販するため、全色を在庫することに致しました。以前から在庫していたA判のT目は、Y目に変更致しました。規格としましては、4/6判T目とA判Y目の、薄口・中厚口・厚口・特厚口の全色を在庫いたします。これからも、スギウラの色上質をよろしくお願い申し上げます。
・ユポってなあに？02回	（S）
・梅雨時の湿気対策	
・ビエント高崎展示ホール愛称決定	
	書籍用紙・クリーム上質の選び方
	印刷用紙の中には、一見同じような紙に見えても、機能や価格が違うものが多く存在します。表題の書籍用紙、クリーム上質もその一つで、見ただけではなかなか違いが分かりません。それぞれの品質や用途に、こういった違いがあるのか、簡単ではありますがご紹介させていただきます。
	＜書籍用紙＞ 名前の通り、書籍の本文に採用されています。そのため、しなやかでページがめくりやすく、不透明度が高いので裏抜けしづらいことが特徴になっています。近年は書籍のページ数に減少傾向があり、少ないページ数でもボリューム感を出すために、嵩高書籍用紙が広く使われるようになりました。
	＜クリーム上質＞ クリーム上質は書籍用紙の廉価版となります。書籍用紙同様、一般書籍などの本文用途に使用されます。クリーム上質が使われるのは、上質紙に比べ、印刷された文字を読む際に、目の疲労を軽減させる効果があるためです。
	それぞれに特色があり、価格差もありますので、用途に合わせて、お選びいただければと思います。また、その際ご相談いただければ、最大限のご提案をさせていただきますので、是非お声掛けください。
	（S）
	また、書籍用紙には白色のものもあ

偽造防止用紙

偽造防止の加工を施した紙、偽造防止用紙をご紹介します。原本をコピーしたものであると分かる特殊な印刷をしてあるものから、透かしを入れたものやホログラムを印刷してあるものまで、数多くの偽造防止用紙が作られてきました。具体的には、住民票や戸籍謄本に使われている紙や、自治体の地域振興券、商品券、さらに、偽造防止の最高峰と言って差し支えないと思いますが、私たちが使っている紙幣「日本銀行券」などが挙げられます。

近年の防犯意識の高さからか、偽造防止用紙の需要は少しずつですが増加しています。なぜなら、カ

ラープリンターなどで証書や商品券を簡単にコピーでき、それを利用した犯罪が増えているからです。そのため、それを防止する偽造防止用紙も日々進化していかなくてはなりません。そういった背景を考えると、まだまだ伸びる分野だと考えられます。

その中で、今回は少量のロットに対応した「セキュリティー用紙」をご案内いたします。主にファンシーペーパーの代理店をしている、平和紙業株式会社が販売するセキュリティー用紙「スバル」「宙（そら）」「銀河」の3点です。以下に商品の仕様や特色を表にまとめます。

スバル

寸法：562×546	紙目：Y 目	連量：35.7kg	包数：200 枚
特色：スバルには蒸着されたアルミのスレッド（1mm 幅のアルミのライン）が紙の流れ目方向に3本抄き込んであって、そのスレッドに沿って透かしの模様が施されています。160mm×76mm の大きさの券であれば、3列×6段の18面を取ることができます。			

宙（そら）

寸法：1091×788	紙目：Y 目	連量：100kg	包数：200 枚
特色：宙（そら）にはオリジナルの透かしマークが一定の間隔で入っています。160mm×76mm 以上の大きさの券であれば、必ずマークが入ります。また、蛍光パルプが抄き込まれているので、ブラックライトを当てると発光する仕組みになっています。			

銀河

寸法：1091×788	紙目：Y 目	連量：90kg	包数：200 枚
特色：淡いマーブル模様と蛍光の斑点、細かい染色毛が入っています。更に斜めにストライプのエンボス加工がされています。この銀河は他の2点と違い、製品の寸法を自由に決めることができます。			

以上のような特色が有ることで、通常の印刷加工では行えない偽造防止加工がなされています。多少高額な金券などには、多くの需要が見込めると思います。

健康志向が高まっている現代では、医療関係のクーポン券にご利用されてはいかがでしょうか。例えば、人間ドックに使える商品券を、ギフト券として販売するのです。私がそうでしたが、「一度は人間ドックに掛かりたいけど、費用が…」と二の足を踏んでいる人は、結構多いと思います。通常の間ドックで6万円程度。更に脳ドックまですると

10万円以上かかります。

そこで、このセキュリティー用紙を使ったギフト券を、一つのきっかけにさせていただくのです。費用の負担を軽減して受診率を上げれば、病気の早期発見につながり、患者さんの負担や医療保険料の軽減が見込めます。そういった一連の流れが地域貢献となり、病院や施設の評価を上げる一助になるのではと考えました。

荒唐無稽かもしれませんが、お中元やお歳暮に人間ドックのギフト券…なんていう時代が来るかもしれませんね。

(K)

ユポってなあに？ 02 回

今回は、前回とは異なり、ユポの歴史や特徴について、詳しくご紹介したいと思います。ユポの歴史は、昭和40年代に始まりました。当時は、紙の資源の保護を目的に、木材を原料としない「紙」の開発が当時の科学技術庁先導で行われました。その際、数社が研究開発を行ったのですが、そのうちの1社が王子油化合成紙株式会社（現ユポ・コーポレーション：「ユポ」の製造販売会社）でした。ちなみに、「ユポ」の名称は王子油化の出資元、三菱油化の「YU」と王子製紙の「O」を、ペーパー「P」でつないで「YUPO」としたものです。

当時は一般的な「紙」の代替として販売するつもりだったのですが、昭和48年のオイルショックによる原材料価格の上昇を受け、一般的な紙では使用が困難な用途を目指して開発が続けられました。今では選挙用ポスターやお風呂ポスターなど、耐水性・耐久性が求められる用途でお馴染みになりました。

当時は一般的な「紙」の代替として販売するつもりだったのですが、昭和48年のオイルショックによる原材料価格の上昇を受け、一般的な紙では使用が困難な用途を目指して開発が続けられました。今では選挙用ポスターやお風呂ポスターなど、耐水性・耐久性が求められる用途でお馴染みになりました。

前号では、ユポのことを「合成樹脂フィルム」とお伝えしました。では、透明な硬いフィルムをどのようにして白くしてしなやかにしているのでしょうか。答えは「空気を入れる」、もう少し詳しくいうと「マイクロボイドという目に見えない無数の微細な気泡を作る」です。

ユポは二軸延伸フィルム方式といって、原材料であるポリプロピレンと微細な気泡の生みの親ともいえる無機充填剤を混ぜて加熱し、左右に引っ張って伸ばすことで作られています。その際、ポリプロピレンは伸びますが、無機充填剤は伸びません。そのため、無機充填剤を核として、周囲に空間ができます。粘土に石を混ぜて引っ張ると、粘土が伸びて石の周りに空間が出来るのが想像できるかと思いますが、マイクロな世界で同じ現象が起こっています。このようにして作られた空間—微細な気泡—に光が乱反射することにより白く見え、無数の気泡が含まれていることでしなやかになっています。

さて、次号では、多種多様な用途からユポのグレードの紹介をしたいと思います。ご期待ください。(M)

梅雨時の湿気対策

そろそろ梅雨も近づいて、じめじめとした湿気が気になる時期になります。不快を感じる梅雨をちょっとした工夫で快適に過ごしましょう。この時期は部屋の中だけでなく、押入れや下駄箱などもじめじめとしています。不快の原因である湿気をどうにかする方法として、クーラーや除湿機を使用して湿度を下げるのが手っ取り早い方法ですが、今回は機械に頼らず、簡単にできる方法での湿気対策を紹介します。

まずは、最も簡単に手に入る新聞紙を使う方法です。新聞紙は紙の繊維の密度が低く表面が粗いので、コピー用紙やチラシの紙に比べて、繊維と繊維の間が広いので湿気を吸いやすいです。新聞紙は下駄箱や押入れなどのちょっとした空間の除湿に向いています。使い方としては、下駄箱や押入れの中に敷いたり、すき間などに丸めて入れるだけです。まめに点検を行い、しおれてきたと思ったら交換してください。

新聞紙は市販の除湿剤と同じで、吸湿力一杯になってしおれてくれば、それ以上の効果は期待できませんので、交換を忘れずに行ってください。

次は木炭を使う方法です。木炭は微細な孔が大量に存在しており、さらにこの孔は行き止まりがなく、全てが外気に触れています。つまり、穴だらけで、そこに湿気を吸着します。また、木炭は湿気だけでなく、同時に臭いも吸着するので、置くだけで一石二鳥の働きをします。使い方としては、湿気の気になる押入れやリビング・トイレなどに置くだけです。そのまま置くと汚れてしまうのでかごに入れるといいと思います。木炭の利点はもう一つあり、簡単なメンテナンスだけで、何度でも使えるということです。メンテナンス方法は、半月ほどしたら水洗いをして天日干しするだけです。

裏面に続きます→